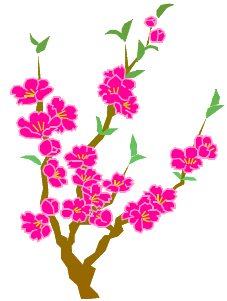


特殊詐欺の認知状況 (令和3年2月中) ～認知件数及び被害額ともに、前年より大幅に増加傾向～

1 県内の特殊詐欺の認知状況 (令和3年2月末)

- 被害認知件数は **7件** (前年同期比+4件)
- 被害額は **約3,088万円** (前年同期比+約2,697万円)



2 令和3年2月の認知状況

- 被害認知件数は4件 (前年同月比+1件)
- 被害額は約1,629万円 (前年同月比+約1,238万円)
- 手口は
 - ・ 架空料金請求詐欺～2件
 - ・ 融資保証金詐欺～1件
 - ・ 金融商品詐欺～1件



3 県内の特殊詐欺の傾向 (令和3年2月中)

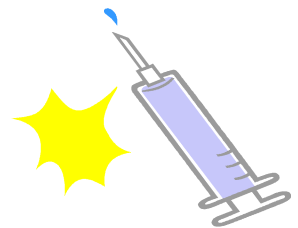
「もってこいネットワーク通信第4号」でお知らせしたとおり、1通のファクスが送り付けられたことをきっかけとして、犯人から「融資するためには保証金や事務手数料が必要なので振り込んで欲しい。」などと言葉巧みに言われ、複数回にわたり、合計約1,300万円をだまし取られる融資保証金詐欺が発生しました。安易な融資話には乗らず、融資を受ける前にお金を要求されることがあれば、すぐに家族や警察に相談しましょう！

また、全国で新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に便乗した不審電話が報告されており、本県においても「事前に負担金を払ってもらえれば、優先的に接種できる。」などの不審電話が確認されています。

ワクチン接種は**無料**ですので、お金の話が出たら

それは**詐欺の電話に間違いありません！！**

すぐに電話を切り、家族や警察に相談しましょう！



4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	令和3年2月末(人)		
	男性	女性	計
0 ～ 19	-	-	-
20 ～ 29	-	1	1
30 ～ 39	-	-	-
40 ～ 49	-	-	-
50 ～ 59	-	-	-
60 ～ 64	1	2	3
65 ～ 69	-	-	-
70 ～ 79	1	2	3
80 ～ 89	-	-	-
90 ～	-	-	-
合計	2	5	7
うち65歳以上の高齢者	1	2	3

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	令和3年2月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	5
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	1
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	-
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	1
キャッシュカード手交型	-
収納代行利用型(コンビニ決済)	-
キャッシュカード窃取型	-
合計	7